

## 道発注工事における杭工事のデータ流用について

### 1 データの流用について

○旭化成建材(株)が杭工事を施工した道発注物件について、道が独自調査を進めているなかで、杭打設時の電流計の記録に不自然な点が見受けられたことから、本日、元請・下請業者に確認した結果、杭31本のうち1本について、旭化成建材(株)が隣接工事のデータを流用した事実を認めたもの。

○旭化成建材(株)は、「客観的に見てデータの転用があったと認めざるを得ない、ただし、元請業者に確認したところ、適正に施工しているので安全性には問題ない」とコメント。

### ○工事概要

- ・工事名称 釧路市道営住宅改善工事(愛国団地 D10 号棟 2)
- ・工事期間 平成 22 年 7 月から平成 23 年 8 月

### (2) 道の対応

○道の建築技術職員が、本日、目視で現地調査した結果、傾斜やひび割れなどの不具合は見当たらない。

○本日、旭化成建材(株)に対し、早急に杭の安全確認を行うこと、データの流用等が行われた経緯などの調査を指示。

○本日、道営住宅の入居者に対し、判明している事実関係をお知らせ

### (3) 今後の対応

- ・道営住宅の入居者に対し、安全性に係る調査結果や対応などの説明会を開催。
- ・旭化成建材が施工した他の施設についても、早急に調査を進める。

住宅第934号

平成27年10月28日

釧路市道営住宅愛国団地

D10号棟入居者様

北海道建設部住宅局住宅課長

愛国団地D10号棟にお住まいのみなさまへ

日頃から、本道の住宅行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

道では、横浜市内で発生したマンション傾斜問題を受け、旭化成建材(株)が関わった道発注工事を独自に調査してきたところです。

この結果、みなさまが入居されている愛国団地D10号棟において、平成22年から平成23年にかけて実施した改善工事における杭工事のデータに不自然な点が見受けられ、旭化成建材(株)に確認したところ、データが流用されている事実が本日判明いたしました。

現時点では、傾斜や構造上問題となるひび割れなどの不具合は見られませんが、旭化成建材(株)に対し、速やかに建物の安全性に関する調査を行うよう指示しており、今後の対応などにつきましては、説明会を開催し、ご説明させていただきます。

また、この件に関する相談窓口を次のとおり設置しておりますので、ご不明な点等をお問い合わせください。

みなさまにはご不安を与え大変申し訳ありませんが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

#### 記

- 旭化成建材(株)が施工した杭工事等に関する相談窓口  
場 所 北海道建設部住宅局建築指導課内  
電話番号 011-204-5578

( 住宅局住宅課住宅管理グループ )